

【緊急】中国での火傷病発生に伴う園地調査のお願い

中国において火傷病の発生が確認され、なし・りんご生産現場において中国産花粉を使用していたことから、日本国内への火傷病菌の侵入が懸念されています。

本菌が侵入・まん延して我が国の農業に重大な損害を与えることを防ぐためには、本菌の早期発見・早期防除が重要であることから、なし・りんご園地において、火傷病の症状の有無の調査を緊急に実施いただくようお願いいたします。

●火傷病菌に感染した場合

▷現在、火傷病菌に対する有効な防除方法は確立されていない。

▷そのため、まん延防止として感染樹の伐採が必要となる。



火傷病の典型的な症状である「羊飼いの杖」

●調査対象園地について

▷令和5年度に中国産なし属植物及びりんご属植物の花粉を使用した(又は使用したおそれがある)園地又は使用した花粉の由来が不明である園地が対象。(国産花粉のみを使用していることが明らかな園地は対象外です。)

裏面の確認マニュアルを参考に、なし・りんご園地で似たような症状が出ていないかをご確認ください。

なし・りんごにおける火傷病の緊急確認マニュアル

1: 園地全体を目視いただき

- ▷右写真のように、葉がついた状態で枯死(過去に見たことがない枯れ方)した樹がある。
- ▷枝葉に例年、見たことがない枯れ症状がある。



YES

NO

調査は終了です。
ご協力ありがとうございました。

2: 枯れている枝や葉の症状を見たとき



枝、葉、果実が左写真のように褐色又は黒く変色し、しおれるように枯れている。



▷症状部等にゼリー状の物質(細菌泥)が見られる場合がある。

YES

NO

調査は終了です。
ご協力ありがとうございました。

3: 該当する症状が確認された場合

- ▷都道府県に樹の症状及び症状を呈している樹の本数をご連絡願います。
- ▷使用した農機具等の消毒をお願いします。
- ▷症状のある樹や枝の伐採などを行わずそのままの状態を維持してください。

火傷病と類似症状の見分け方等詳細な情報は、下記URLを参照ください。

https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/kasyu_man.pdf

